

<p>施策名</p>	<p>大 事 項 中 事 項 小 事 項</p>	<p>地球温暖化対策に対する取り組み 環境負荷の小さい交通体系の構築 公共交通機関の利用促進 [鉄軌道の整備促進等]</p>	<p>鉄道部</p>
<p>施策の概要</p>	<p>新幹線の整備、利用促進、福岡市営地下鉄の延伸を含む都市鉄道の整備、人と環境にやさしいLRTの導入促進などをすすめる事で鉄道利用を促進させ、地球温暖化防止を図る。</p> 		
<p>28年度の計画</p>	<p>a) 九州新幹線の整備促進 九州新幹線鹿児島ルートは博多～新八代間の工事が完了し、平成23年3月に博多～鹿児島中央が全線開業した。 今後は地域の活性化に繋がるよう利用促進を図る。 また、九州新幹線長崎ルート（武雄温泉～長崎間）の工事実施計画を平成24年6月29日に認可し、武雄温泉～長崎間を一体として、諫早～長崎間の認可の日から概ね10年後を完成予定とし、開業時期は平成34年度から可能な限り前倒しすることとしている。</p> <p>b) フリーゲージトレイン等の技術開発の推進 新幹線と在来線の直通運転が可能となるフリーゲージトレインについて、これまでの技術開発成果を踏まえ、今後の耐久走行試験をより効果的に行うため、更なる軽量化等を図ることにより、より営業車に近い新試験車両が完成したところである。平成26年度より機能確認のための走行試験を実施している。</p> <p>c) 都市鉄道の整備 大都市圏における既存の鉄道施設を有効活用し、速達性の向上や乗り継ぎ円滑化を図るための施設の改善など、利用者の利便増進のための事業の掘り起こしに取り組み、活力ある都市活動及びゆとりある都市生活の実現を目指す。 なお、福岡市営地下鉄七隈線延伸（天神南駅～博多駅）についての鉄道事業許可を平成24年6月11日に許可し、平成32年度を開業予定としている。</p> <p>d) 低床式路面電車システム（LRT）の導入 地域鉄道の活性化・再生に向けた取り組みを推進するとともに、低床式で乗降がしやすく、高い速達性や定時性を有し、環境にもやさしいなど優れた特徴を持った公共交通システムであるLRTをまちづくりと連携して整備することにより、人にも環境にもやさしい社会や高質な交通ネットワークを構築し都市や地域の再生を図る。</p> 		

九州新幹線

(LRT 長崎電気軌道)

a) 九州新幹線の利用促進

平成23年3月12日に全線開業した、九州新幹線鹿児島ルートに接続する二次交通を整備することで、一層の利用促進を図るべく、地域公共交通確保維持改善事業により、各連携協議会が様々な事業を行った。

b) フリーゲージトレイン等の技術開発の推進

新幹線と在来線の直通運転が可能となるフリーゲージトレインについて、更なる軽量化等を図ることにより、より営業車に近い新試験車両の技術開発を支援した。

(本省においてフリーゲージトレインの技術開発等(速度、可変技術等)を支援している。)

c) 都市鉄道の整備

大都市圏における既存の鉄道施設を有効活用し、速達性の向上や乗り継ぎ円滑化を図るための施設の改善など、利用者の利便増進のための事業の掘り起こしに取り組み、活力ある都市活動及びゆとりある都市生活の実現を目指すこととしていたが、平成27年度については、案件の事業化までには至らなかったが、今後も引き続き取り組んでいく必要がある。

d) 低床式路面電車システム(LRT)の導入

地方鉄道の活性化・再生に向けた取り組みを推進するとともに、低床式で乗降がしやすく、高い速達性や定時性を有し、環境にもやさしいなど優れた特徴を持った公共交通システムであるLRTをまちづくりと連携して整備することにより、人にも環境にもやさしい社会や高質な交通ネットワークを構築し都市や地域の再生を図ることとしていたが、平成27年度においては、地域公共交通確保維持改善事業費補助の案件がなかったが、今後も引き続き取り組んでいく必要がある。